



MITSUBISHI
MOTORS

三菱自動車工業株式会社

2025年3月4日

総務・サステナビリティ本部

総務渉外部 地域・社会貢献推進室

座喜味 大河

会社概要



会社名 三菱自動車工業株式会社

本社所在地 〒108-8410 東京都港区芝浦三丁目1番21号

設立 1970年（昭和45年）4月22日

取締役 代表執行役社長 兼 最高経営責任者 加藤 隆雄

従業員数 連結：28,982人 単独：13,844人（2024年3月末時点）

資本金 284,382百万円（2024年3月末時点）

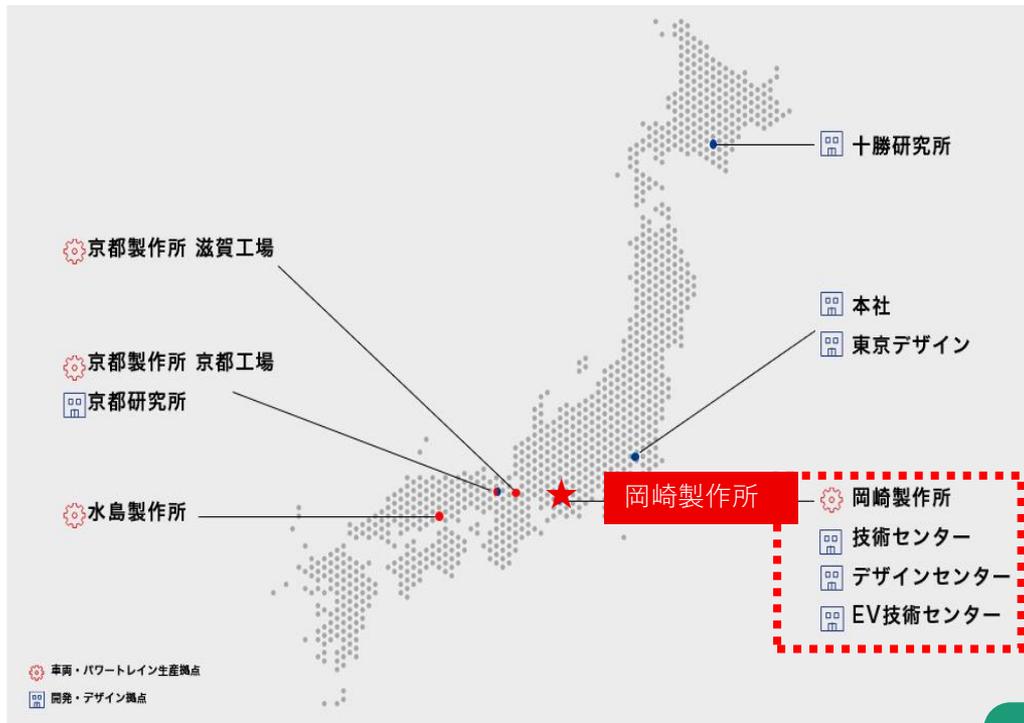
主要製品 自動車・パワートレイン

主な株主 日産自動車株式会社・三菱商事株式会社・日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）

ウェブサイト（企業情報）..... <https://www.mitsubishi-motors.com>

ウェブサイト（商品情報）..... <https://www.mitsubishi-motors.co.jp>





愛知県岡崎市には**岡崎製作所**（主要生産拠点）、**技術センター**（開発拠点）が立地し、主力製品を開発・生産している

【岡崎製作所】



所在地 : 愛知県岡崎市橋目町字中新切1番地
敷地面積 : 101万平方メートル
従業員数 : 9,000人
主な生産車種 : アウトランダーPHEV、アウトランダー、
エクリプスクロス、デリカD:5

森の名称となった
「アウトランダー」
の生産拠点



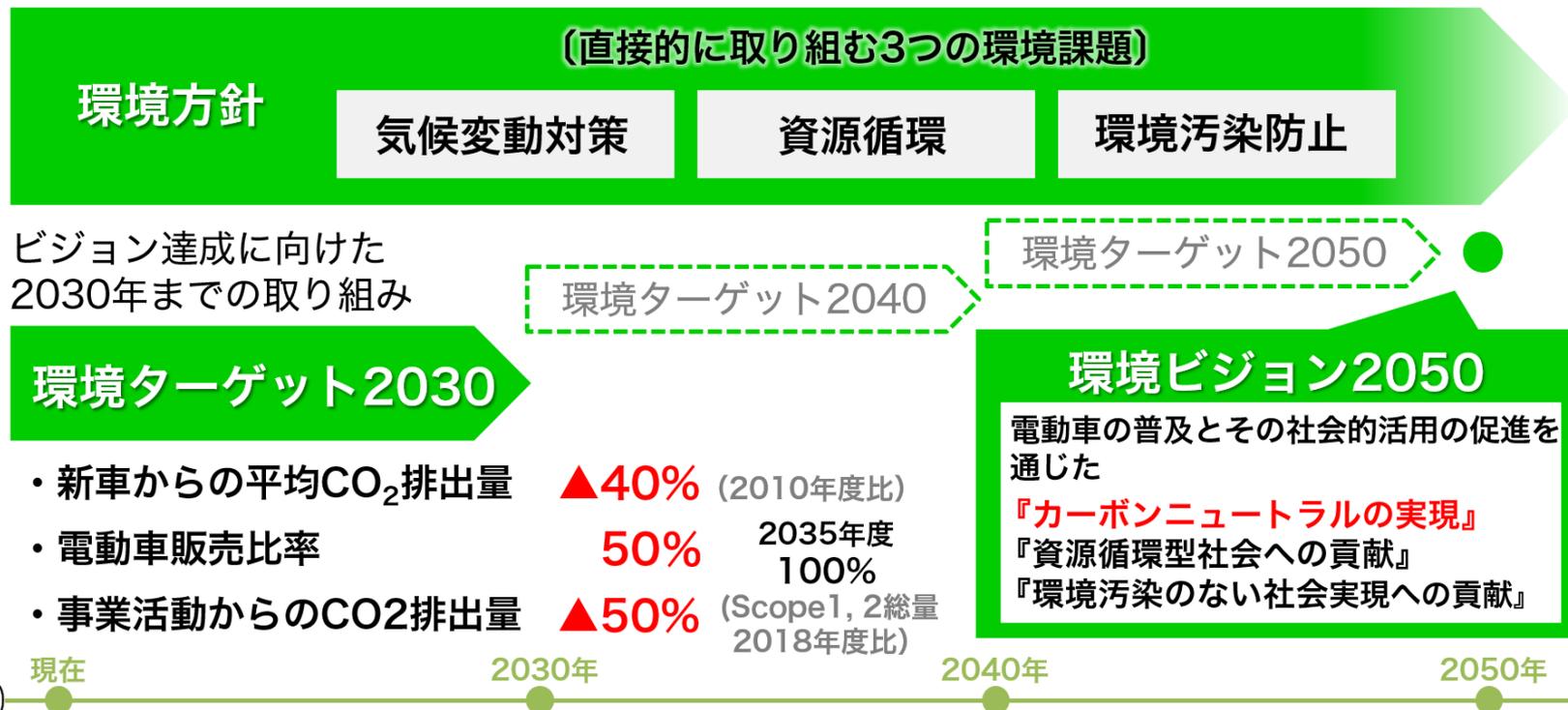
「持続可能な社会」の実現と「当社の持続的成長」のために特定したマテリアリティ（重要課題）

E	S	G	14の重要課題（マテリアリティ）及び関連するSDGs	
●			気候変動・エネルギー問題への対応	
●			資源循環の取り組み	
●			環境汚染の防止	
●			水資源の保全	
●			生物多様性の保全	
●	●		持続可能なサプライチェーンの実現	
	●		道路交通事故の削減に寄与する製品の提供	
	●		製品品質、セールス・サービス品質の向上	
	●		事業を通じた地域経済への貢献	
	●		多様な人材が能力を発揮し、誇りとやりがいをもって働ける環境の構築	
	●		人材育成の強化	
	●		労働安全衛生の推進	
	●		社会貢献活動の推進	
		●	ガバナンスの強化とコンプライアンスの徹底	

E：環境 Environment
S：社会 Social
G：ガバナンス Governance



森林保全活動は、2050年を見据えた中長期の取り組みの方向性と目標を定めた「環境計画パッケージ」に繋がる活動である



自治体・関係団体等と連携し、2ヶ所で活動実施

「岡崎アウトランダーの森」
@愛知県岡崎市 2023年～



「パジェロの森」
@山梨県早川町 2006年～



「岡崎アウトランダーの森」活動の目的・背景

2022年 6月

岡崎市と「カーボンニュートラル社会の実現に向けた連携協定」を締結

2020年3月に「2050年に市域の温室効果ガス排出量ゼロの達成を目指すこと」を表明した岡崎市との連携強化を目的に締結。

2023年 3月

岡崎市と「森林保全活動連携協定」を締結

「カーボンニュートラル社会の実現に向けた連携協定」の一環として、市内の約50.7haの森林を『岡崎アウトランダーの森』と命名し、岡崎市と連携協力しながら保全活動や中山間地域の活性化に取り組む。



< 森林保全活動連携協定 締結式 >

左から、西日本三菱社長 五十嵐（当時）、
岡崎市 中根市長（当時）、三菱自動車社長 加藤

- カーボンニュートラル社会の実現を目指す当社としても、事業所立地自治体と連携した取り組みは、非常に意義深い活動である



「岡崎アウトランダーの森」 活動開始 ～ 現在



「カーボンニュートラル社会の実現に向けた連携協定」締結

「森林保全活動連携協定」締結

第1回活動
(間伐体験)

第3回活動
(下刈り・作業路づくり)

2022.6

2023.1

2023.3

2023.5

2024.3

2024.9

2024.10

2025.3

社員公募により「岡崎アウトランダーの森」名称決定

看板の除幕式を開催

第2回活動
(植樹)

水循環企業登録・
認証制度『水循環
ACTIVE企業』認証

第4回活動
(植樹)



「岡崎アウトランダーの森」社員による活動の様子





STEP to the future
by MITSUBISHI MOTORS